

新型コロナウイルスなどに対する空間除菌の有効性実証に向けた共同研究を実施

Date:2021年10月吉日



～飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染などの防止抑制策の新たな手法の確立を目指す～

株式会社NSFエンゲージメント（代表取締役社長：廣松 茂）、株式会社空間除菌（代表取締役：森久康彦）、三慶株式会社（代表取締役：合田 学剛）は、大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科教授山崎 伸二の研究グループと、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）を含む病原微生物による飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染などの感染症予防とその防止抑制策（対策）、ならびにその手段に関する研究とデバイスを用いた液剤噴霧による空間除菌の有効性（必要性）の実証に向けた研究を共同で実施いたします。

株式会社NSFエンゲージメント
株式会社空間除菌
三慶株式会社

新型コロナウイルスを含む病原微生物によるクラスター（集団感染）の発生経路は、接触感染、飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染によるものが大であると言われております。しかしながら、実際は、飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染の防御策は、マスクの装着や換気の徹底など、限定的ではありますがこれまでの予防策を中心として進めて行かざるを得ないのが実情です。最近の国内外における急激な感染拡大を受け、私たちはこれまでとは異なる角度から考えられた新たな対策を講じる必要があると考えております。そこで、液剤を空間中に一定量、一定時間、一定粒子サイズでミスト噴霧を行うことによって、空間中の粒子数（あるいは濃度）を維持させる手段を用いた新型コロナウイルスを含む病原微生物の飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染などの感染症予防とその防止抑制策（対策）、ならびにその手段に関する研究を行い、その成果を学会などで発表、論文をジャーナルや学会誌に投稿することによって、デバイスを用いた液剤噴霧による空間除菌の有効性（必要性）に関する研究を広く世間に知らしめ、感染症の新たな防止抑制策の確立を加速することを目的としています。本研究では、当社が新型コロナウイルスへの顕著な除去効果が確認済みである※1「亜塩素酸水（クロラス酸水）」を用いて、空間中での新型コロナウイルスの不活化効果を確認します。まずは、豚コロナウイルスによる予備実験を実施した後、新型コロナウイルスに対する実験を行うことにしています。尚、具体的には、実験空間内に新型コロナウイルスを浮遊させた状態で、特殊なデバイスによって亜塩素酸水の微細なミストを生成・噴霧し、空間内に行き渡らせることで、空気（空間）中に浮遊する新型コロナウイルスによる飛沫核を不活化させる手法を検証することにいたします。本研究の成果は、2022年に公表する予定です。飛沫感染、エアロゾル感染、空気感染に関する、マスクの装着や換気の徹底など既存の対策に加えて、新たな防止抑制策としてクロラス酸水による空間除菌方法の確立を目指します。

Press release

※1：新型コロナウイルスに対する効果確認試験報告 その（1）

三慶グループ作成、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科実施（2021年4月30日）

URL：<https://www.sankei-group.com/corona4>

●株式会社NSFエンゲージメントについて

株式会社NSFエンゲージメントは、株式会社NTTファシリティーズとソニーピープルソリューションズ株式会社の合併会社です。「日本の総務を再定義する」ことをミッションに掲げ、「場から人をエンゲージメントする」というビジョンのもと、「働きたい」と「働きやすい」のために、オフィスから開発・製造現場まで、さまざまな“場”の企画・マネジメント・運用をワンストップで提供します。

本社：東京都品川区

●株式会社空間除菌について

株式会社空間除菌は、空間を除菌する設備機械、およびその周辺材料、機器、サービスの企画開発製造販売に特化した専門メーカーです。2016年からクロラス酸水の専用噴霧器を開発、2020年3月より販売し、大手食品メーカーなどの製造現場や飲食店をはじめ、さまざまな企業・自治体に導入されています。

本社：東京都千代田区

●三慶株式会社について

三慶株式会社は、食品添加物 殺菌料、特に亜塩素酸水や高度サラシ粉や次亜塩素酸ナトリウム等の塩素酸化物及びその製剤類のトップメーカーです。クロラス酸を水溶液中に安定させる製造特許を保有している世界で唯一の会社です。

本社：大阪市中央区

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社NSFエンゲージメント 広報課 TEL：070-4944-3370

株式会社空間除菌 サービスセンター TEL：03-6910-0698

三慶株式会社 コンシューマーサービス TEL：0120-642-811

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000068541.html>